



緑丘トピックス

平成 29 年度

第 1 号

5月19日(金)発行



Date Midorigaoka High School 北海道伊達緑丘高等学校 TEL/FAX 0142-24-3021



お手々つないで

校長 吉瀬 献 策

時に、改めて教職に就いていることを自覚するとき、身が縮むような思いにとらわれることがあります。

ある日、担任としていつものように朝のSHRに向向き教室の戸を開けた刹那、理由も前触れもなくそれはふいに訪れ自分は教壇の上に凍りついたのです。見慣れたクラス生徒の一人一人の顔が別人のように迫ってきて恐怖にも似たような感情を覚えたのです。胸の鼓動が一層その感情を増幅するのを押さえつけ脇の下を流れる冷たい汗を感じながら生徒を前に平静を装うのが必死でした。一個の人格をもつ青年期の集団に対して、教員としての己の言動や態度がどれほど影響力を及ぼすのかを意識した瞬間でした。伝達事項の連絡の声も裏返っていたようでそそくさと教室を後にしました。職員室で椅子に座り、その後の授業を懸念したのですが全くの杞憂でした。なぜ、突然、あの日あの時あのような状況に陥ったのか今以て理由は不明です。

さて、言わずもがな、学校教育の世界は社会（世相）と密接な関係にあります。とりわけ公的な学校教育についてはそうであり、少し乱暴な物言いをするなら処世術を教えます。次期学習指導要領の改訂を巡る動きをみても然り。先に、（世相）という表現をしたのは、ここに大人の微妙な心情が影響していることを意味します。そうして、世相との関わりで学校教育の世界がどう見られているかという、日々の活動の具体的な内容が認知されていないなかで各種の事件を巡る報道は、我々教員にとってはある種偏った見解であったり非難を浴びているような感情を抱かれます。先生や学校が悪い、教育委員会の対応がなっていない、親が悪い、行政や地域の関わりは、etc. 誰かや何かに責任を取らせよう、行き場のない感情の矛先をどこに向けようかと躍起になっているように思えます。いじめや自殺といった問題の発生は決定的・致命的で皆が震え上がります。ここでは、冷静になりシンプルな考えに立ち返りたいものです。原点には、親や保護者、教員、地域の人々皆には等しく子どもたちに幸せに生きてほしいという願いがあるということです。我々教員は、授業や学校行事、特別活動等を通して未熟な生徒の人格の成長を育みます。冒頭で述べた私の体験は、そうした教育のプロであることを自覚することに起因するものであり、教職にあるものが多かれ少なかれ、意識無自覚にかかわらず持ちあわせているはずの感情です。

願いは等しく、自己有用感をもった社会貢献できる人間を育成することです。

子どもを置き去りにせず、大人が手を携え関わりを大切にしていきたいでしょう。

131名の新入生を迎え 平成29年度入学式

4月10日（金）、本校体育館にて「入学式」が挙行され、今年度からブラッシュアップされた真新しい緑丘の制服に身を包んだ、131 名の新入生が「緑高生」の仲間入りを果たしました。式では吉瀬校長が「より高見をめざして努力してほしい」「良き師、良き友との出会いを大切にしてほしい」と式辞を述べたほか、久保博一PTA会長からは「何か悩んだ時は、仲間や先生方、保護者にいつでも相談し、充実した3年間を送ってほしい」と心温まる祝辞をいただきました。また新入生を代表し、青野有沙さんが宣誓を述べました。

教室に戻った生徒たちは、学級担任の指導のもとホームルーム。緑丘高校での生活やこれからの目標などについて確認しました。3年間、様々な喜怒哀楽を体験することと思いますが、「チーム緑高」を合い言葉に、素晴らしい高校生活を創り上げていきましょう。

授業参観・PTA総会など ご来校ありがとうございました

4月22日（土）、本校はこの日を登校日とし、授業参観や保護者向け進路講演会のほか、PTA・体育文化後援会総会、学年懇談などを実施しました。休日にもかかわらず、当日は80名近くの保護者の方々が来校し、本校のようすを見学いただきました。

はじめに、授業参観では生徒たちの様々な学習活動を保護者の方にご覧いただきました。1年C組の「世界史A」の授業では、世界各地の生活文化と自然環境との関連について、資料から読み解く作業をグループで行い、生徒たちは活発に意見を述べ合っていました。他の授業でも生徒たちは熱心に、実験や演習・発表などに取り組み、保護者の方々も、久しぶりに授業の雰囲気を感じていました。

授業参観後は、視聴覚教室にて「保護者向け進路講演会」が実施され、高校生進学支援の会・加藤勝先生を講師に、進路実現に向けた家庭での支援・サポートや進学資金のことなどについて、ご講演いただきました。

また、PTA・体育文化後援会総会では、昨年度の事業・決算報告と今年度の計画・予算等が審議され、議案書のとおり承認されました。今年度からは組織の効率化と事業の活発化を図るため、PTA・体育文化後援会を一本化して活動していきます。新役員のもと、より良い伊達緑丘高校の学校環境づくりを目指して、新PTAが船出しました。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

《平成29年度PTA新役員》

会長 鈴木 敏 則
副会長 今 藤 康 之
白山 恵 里
吉瀬 献 策（校長）
監査 渡 邊 一 彦
笠 師 尚 子



必勝誓う選手を激励 高体連支部壮行会!!

体育系部活動の集大成である、「高体連」の“熱い季節”が今年もやって来ました。生徒たちは冬のオフシーズンから長い時間を、体力・技術の向上を目指し日々厳しいトレーニングを積んできました。その成果を試すべく、5月17日から卓球部を皮切りに支部大会に臨みます。

5月12日（金）5校時に体育館で行われた「壮行会」では、吹奏楽局の生演奏のもと、全校の半数以上にあたる約250名の生徒たちが勇ましく入場。吉瀬校長が「勝ちにこだわってほしい」と鼓舞すると、生徒会長佐伯晴君が「悔いの残らないよう全力で全道目指して頑張ってください」と選手たちを激励しました。その後は各部がステージに登壇し、主将から決意と感謝の言葉が述べられると、会場は大きな拍手に包まれました。最後に代表してソフトテニス部の主将が選手宣誓。仲間を信じ、プレッシャーをはねのけ、1分1秒でも長く、大舞台で素晴らしい時間を送ることができるよう祈っています。保護者や地域の皆様、応援どうぞよろしくお願いいたします！



とみどり Midorigaoka よい撮い緑 2017年4～5月

4月11日(火) 対面式



全校生徒が初めて対面。初々しく新入生たちが入場。
3学年の先輩たちが楽しく学校生活を紹介しました。

4月20日(木) 交通安全講話



伊達警察署の方をお招きし、講話していただきました。
自転車走行など交通ルール・マナーの徹底を誓いました。

4月21日(金) 前期役員認証式



前期ホームルーム役員に吉瀬校長から認証状が授与されました。
「みんなで協力していこう」と生徒会長が挨拶しました。

5月2日(火) 生徒総会



委員会方針や学校祭などについて提案・審議されました。
全校で有意義かつ活発な議論が行われました。

5月11日(木) 春季避難訓練



地震を想定した避難訓練を消防署員の指導のもと実施しました。
訓練後はホームルームで防災学習を行いました。



6月の行事予定表

中間考査 ⇒ 5月30日(火)～6月2日(金)
高体連全道・高野連壮行会 ⇒ 6月9日(金)
科目選択ガイダンス(1・2年) ⇒ 6月27日(火)

日	曜	行 事 予 定
1	木	前期中間考査③
2	金	前期中間考査④、分野別進路説明会(1・2年) 教育実習(～23日)
3	土	進研総合学力マーク模試①(3年)、第2回道看模試(3年)
4	日	進研総合学力マーク模試②(3年)
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	高体連全道・高野連支部壮行会
10	土	第1回高2看護模試、第4回公務員模試(3年) 高等学校PTA連合会全道大会(滝川市)
11	日	↓
12	月	
13	火	進路講演会(1年)
14	水	開校記念日(休業)
15	木	職員会議
16	金	
17	土	保護者向け進路講演会
18	日	吹奏楽局定期演奏会
19	月	薬物乱用防止・防犯教室
20	火	小論文模試(3年)
21	水	
22	木	成績会議
23	金	強歩大会
24	土	
25	日	
26	月	夏季略装機関(8月27日まで)
27	火	文理選択・科目選択オリエンテーション(1・2年)
28	水	
29	木	
30	金	

★6月14日(水)は開校記念日のため休業日となります。

★諸事情により変更となることもありますので、ご了承ねがいます。

5年ぶい強歩大会復活 ご協力お願いします!!

北海道伊達緑丘高校 第1回 PTA役員会



本校で開校1年目から行われていた伝統行事の一つ「強歩大会」が、諸般の事情により平成24年度を最後に実施されていませんでした。本校同窓会や歴代PTAなどの復活を願う声を受け、昨年度以来PTA役員会でも検討を重ねた結果、6月23日に実施する運びとなりました。

全校生徒が初めての体験となる「強歩大会」。本校グラウンドをスタートし、太陽の園を経た山道を通って関内の国道へ抜け折り返す、男子23km・女子19kmのコースです(制限時間内であれば徒歩でも可)。当日は生徒の安全面を考慮し、計9か所の関門を設けます。

そこで今回、生徒の応援とサポートのため、お手伝いいただける保護者の方々を募集しています。お忙しい中とは存じますが、ともに行事を創り上げませんか。ご参加いただける方は、配付済みの[申込用紙]をお子様をつうじて担任までご提出ください。よろしくお願いします!

◆着任者紹介◆ ～4月より本校教職員となりました～

教諭 木村浩史(国語) 伊達高校から
教諭 吉秋嘉人(地歴公民) 札幌西陵高校から
教諭 齋坂典子(情報) 福島商業高校から



ホームページでも学校生活を紹介しています!

行事をはじめ、日々の生活や配付物(通信等)を日々公開・更新しております⇒ <http://www.datemidorigaoka.hokkaido-c.ed.jp>